

「Occupational Presence: 作業に従事する人の健康と幸福を促進するために」

ゴールデンウィークも終わり、恵庭では八重桜が満開です。  
このさわやかな季節に皆様、お元気でお過ごしのことと存じます。

さて、このたびのセミナーでは、作業科学の最新の情報をお届けしたいと思います。現在日本を視察中のトロント大学大学院教授デニス先生を日本作業科学研究会のご協力によりお迎えし、みなさんとともに新しい知識に触れることは望外の喜びです。多くの方のご出席をお待ちしております。

なお、ご出席の方は、資料作成数を把握する必要がありますので、下記連絡先に E-mail にて事前のお申し込みをよろしくお願いいたします。



## 記

開催日時: 2009年5月23日(土) 13:00 ~ 15:30 (受付: 12:30 ~)

場所: 北海道文教大学(5号館 織物・手工芸・絵画実習室)

(アクセス: <http://www.do-bunkyo.ac.jp/facilities/univ/index.html#guide>)

参加費: 無料です!!

第1部: ミニレクチャー「作業科学の動向と Occupational Presence」

坂上真理: 札幌保健医療学部作業療法学科准教授・日本作業科学研究会

第2部: 講演「Occupational Presence: 作業に従事する人の健康と幸福を促進するために」

DENISE T. REID 先生: カナダ トロント大学大学院教授

(医学分野 リハビリテーション科学 / 作業療法学専攻)

(通訳つき)

< 内容 > 講師(DENISE 先生)は作業と健康・幸福の関連を長年研究してきた方です。

Occupational Presence とは作業に従事する人の「作業的存在感」という意味です。

講演では作業的存在感が作業の質や、作業による健康改善効果に大きく関わることを紹介し、作業的存在感について様々な例を挙げて説明します。Flow などの既出の概念とも対比させ、その状態をイメージしやすくします。また、作業療法実践において作業的存在感を促進する方法にも触れます。

最後に、作業による健康・幸福の増進をよりうまく行なうために、作業的存在感の研究で解決すべき問題も提案されます。

< 交流会 > 終了後、参加者と講師の簡単な交流会を予定しています。

場所: 北海道文教大学 学生食堂内 参加費: 500円

時間: 15:35 ~ 17:15 ころまで

< お申し込み先 >

北海道文教大学人間科学部作業療法学科 E-mail: [chenmin@do-bunkyo.ac.jp](mailto:chenmin@do-bunkyo.ac.jp) 陳 敏

(件名: セミナー参加希望とし、本文にご氏名、ご所属、交流会へのご出席の有無を忘れずお書きください。)